

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2021年9月号 VOL141.

2021年9月10日(金)(公財)全国里親会

◆全国里親会(全里)の活動(8月~9月上旬)

理事会開催報告

オンラインにて理事会が行われました。

- 令和3年度第4回理事会 8月28日(土)
議題は「第1回会長会議&研修会」「第3回里親制度研修講座」等、それぞれの進捗状況について話し合いました。

全国里親会会長会議&研修のお知らせ

令和3年度第1回目の会長会議&研修会が行われます。コロナ禍により昨年同様、会場とオンラインのハイブリッドで開催予定です。

- 10月28日(木) 12時半~17時
10月29日(金) 8時40分~11時
会場 衆議院第一議員会館
対象 都道府県市里親会正副会長・里親会事務局役員・児童相談所職員等
定員 110人予定
内容 「被害体験を抱えた子どもと里親養育のあり方」講師:林 浩康(日本女子大学教授)の他、保健師による子どもの心と体に関するお話や情勢説明などを予定
- 申込 〆切10月2日まで。すでに各里親会あてにご案内・申込用紙を発送しております。

第3回里親制度研修講座のお知らせ

今年度も里親制度研修講座を行います。

- 10月29日(金) 12時~17時 参加費無料
会場 衆議院第一議員会館
対象 里親・ファミリーホーム・里親支援者・衆参議員・施設職員・里親制度に関心ある方等
定員 120名 オンライン200名
内容 基調講演「次世代を担う『こども庁』創設に向けて」自見はなこ(参議院議員・小児科医)シンポジウム「子どもの権利と子どもを守る里親制度」(予定)など
- 申込 〆切9月28日、全里事務局まで。すでに各里親会あてにご案内・申込用紙を発送しております。詳細はそちらをご覧ください。

全国里親大会・申込期間延長(~9月30日)

第66回全国里親大会(福岡市)が10月16日~17日にオンラインで行われます。申し込み期間延長で9月30日(木)まで受け付けております。ご参加下さい。

全国子ども家庭養育支援地域ネットワークセミナー登壇

第1回全国子ども家庭養育支援地域ネットワークセミナーが9月8日に大分県で行われました。

「里親・ファミリーホームが求める“地域家庭子ども支援の新たな形”」と題したシンポジウムで全里から河内会長がパネリストとして登壇しました。

フォスタリングカードキット「TOKETA」寄贈

これから里親家庭で過ごす子どもたちに向け制作したカードゲームキット「TOKETA」が、制作者より全里へ寄贈されました。

カードゲームで楽しみながら、里子・実子を含めた子どもたちが里親家庭を理解することが目的です。ユニークなネーミングは、子どもとの関係が打ちとけた(TOKETA)、子どもの不安や疑問がとけた(TOKETA)から、つけられました。

子どもの家庭養育推進官民協議会と日本財団による共同発行で、実際の活用に向けて議論を重ねる計画です。

寄付・ありがとうございました

8月は、合計69,000円のご寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。

◆厚労省関係◆

令和4年度(2022年度)の厚労省概算要求

厚労省の令和4年度(2022年度)に向けた概算要求が発表されました。ご興味ある方は8月31日付け厚労省HPよりご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/22syokan/>

令和3年度全国児童福祉主管課長・児童相談所長会議

厚労省から、令和3年度全国児童福祉主管課長・児童相談所長会議の報告書が公表されました。

全国各地の児童福祉行政の主管課長と児童相談所長が集まる会議で、家庭福祉課からの報告では全国の行政機関による里親制度への優れた取り組みなどが紹介されています。

ご興味ある方は厚労省HP(8月27日付け)よりご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=k2idFRBtQm_MBcsBY

◆養育情報◆

子どものための心理的応急処置

秋は台風などによる自然災害が多い季節です。災害や事故など危機的な出来事に直面した子どもたちが精神的に不安定になった時、子どもたちの心を傷つけずに対応するための方法を「子どものための心理的応急処置(子どものためのPFA)」と呼ぶそうです。内容は以下のセーブ・ザ・チルドレンのHPからご覧いただけます。

また子どもと一緒に、防災について考えるための情報や知識も載っていますので、ご参考までに。

「子どものための心理的応急処置(子どものためのPFA)」<https://www.savechildren.or.jp/lp/pfa/>
「子どもにやさしい防災」

<https://www.savechildren.or.jp/lp/drr/>
いずれもセーブ・ザ・チルドレンのHPより

悩み相談窓口の紹介サイト(子ども対象)開設

政府が8月に、子ども(小学生~高校生)を対象とした悩み相談窓口の紹介サイト「孤独・孤立対策ウェブサイト」を開設しました。

チャット形式で、最初に学年を申告すると、次に学校、家族のことなど悩みの種類を選択、それから暴力、お金など悩みの具体的内容を選びます。最後に電話かSNSなどの相談の形を答えると、相談窓口が紹介されるしくみとなっています。

今後は大人版も開設予定。

●「孤独・孤立対策ウェブサイト」子ども対象

<https://notalone-cas.go.jp/>
内閣官房孤独・孤立対策担当室

◆奨学金・応援金◆

荏原畠山記念文化財団 理工系学生助成

理工系の学生に向けた助成のご紹介です。

- ・助成内容 年間120万円×4年(返済不要)
- ・定員3名(本年より1名追加)
- ・他奨学金との併願可
- ・対象 国内の児童養護施設・里親のもとで養育、措置延長、あるいは措置解除した児童で、令和4年または令和3年3月に高校卒業後、令和4年4月に大学の理工系学部に入学者。
- ・募集締切 10月19日(火)消印有効

詳細については、直接下記までお問合せのうえご応募下さい。在宅勤務によりメール連絡を推奨。

問い合わせ 公益財団法人荏原畠山記念文化財団
〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11-1
Tel: 03-6275-7301 土日祝のぞき8:45~17:15
e-mail h.zaidan@ebaraco.jp

<https://www.ebaraco.jp/foundation/index.html>

雨宮児童福祉財団 1人20万円奨学助成

雨宮児童福祉財団の修学助成金のご案内です。

今年度は助成内容が一部変更されています。

- ・内容 奨学助成1人20万円(返済不要)
- ・対象 里親・児童養護施設で養育されている高校3年生で18歳以下。令和4年3月国内の高校卒業後、4月に国内の「大学」「短大」「専門学校」等(通信制は不可)に入学を希望する者。
- ・国や地方公共団体からの奨学金利用は可。ただし民間団体からの奨学金利用者は対象外。

詳細は直接、運営団体までお問合せ下さい。応募書類は全里HPからもダウンロードできます。

- ・受付期間 10月1日(金)~11月18日(木)必着
- 【問い合わせ】公益財団法人雨宮児童福祉財団

〒102-0076 東京都千代田区五番町12番地7号ドミール五番町1-061 Tel: 03-5276-2421

PMJフォスターファミリー奨学助成

2008年にフィリップモリスジャパン合同会社により設立された奨学金です。

- ・対象 受験時に関東甲信越静エリアの里親家庭(親族里親、ファミリーホーム含む)にあり、2022年3月に高校を卒業し、国内の大学、短大、専門学校等に進学する者
- ・助成額 年間50万円×最短卒業年次まで(返済不要)
- ・他の奨学金との併願可能 ・定員5名
- ・応募期間 10月1日(金)~31日(日)(消印有効)
9月中旬以降、HPから応募書類をダウンロードできます。詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ 一般社団法人RCF(PMJフォスターファミリー奨学助成事務局) <https://fosterfamily.jp/>

Tel: 03-6265-0164 E-mail: fosterfamily@rcf.co.jp

担当: 若田 (050-5897-1475)

※現在新型コロナウイルス感染防止のため、在宅勤務を行っております。ご用件はメールもしくは担当者への直通電話にてご連絡ください。

2021年度まなび応援金のご案内

自立援助ホーム、子どもシェルターを利用している29歳までの方が対象の応援金です。高校を卒業したい、自立のために資格を取りたい、運転免許を取りたいなどの「まなび」に対して支払われます。

2020年度はのべ292人が利用しました。詳細は直接団体までお問い合わせください。

- ・対象 自立援助ホーム、子どもシェルターを利用している方、かつて利用していた29歳までの方。
- ※自立援助ホーム・シェルターを利用後に、児童養護施設や里親家庭で暮らした人は対象外。

・内容

①就学金 高校・高等専修学校で学ぶ方前期後期の半年ごとに12万円ずつ最大24万円(年間)返済不要

②資格取得金 自立に向けて各種資格を取得したい方1人最大15万円給付。他団体の助成金とは併用不可※対象とする資格は公的機関が認定するもの、または運営委員会が認めたもの

- ・前期締切 9月30日(木)必着・郵送のみ
- ・後期は来年3月31日(木)締切予定
- ・申し込み 原則、在籍・出身ホームを通して下記までお申し込みください。

問い合わせ; 社会福祉法人カリヨン子どもセンター
〒133-0056 東京都江戸川区南小岩3-8-10
Tel: 03-6458-9120 Fax: 03-6458-9121
E-mail: carillon@r2.dion.ne.jp

朝日新聞厚生文化事業団HPからもお申込み可能
<http://www.asahi-welfare.or.jp/>